

## UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）グローバルキャンペーン 「難民を支える自治体ネットワーク」への賛同署名式を行います

岡山市は、これまで「世界難民の日こいのぼりプロジェクト」での活動を通じ、UNHCR の難民支援の取組に協力してきました。この度、こうした取組を踏まえ「難民を支える自治体ネットワーク」に参加するため、賛同署名式を行います。

### 1 日時

令和5年9月27日(水)14時～14時30分

### 2 場所

岡山市役所本庁舎3階 第3会議室

### 3 出席者

#### 【岡山市】

・岡山市長 大森雅夫

#### 【国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）】

・伊藤礼樹(いとう・あやき) UNHCR 駐日代表

#### 【立会人】

- ・若林 昭吾 世界難民の日こいのぼりプロジェクト 広報担当
- ・中嶋 徳美 世界難民の日こいのぼりプロジェクト 共同代表
- ・徳永 夕子 世界難民の日こいのぼりプロジェクト 幹事長

### 4 経緯

- ・「世界難民の日こいのぼりプロジェクト」とは、世界の難民の子どもたちの保護や幸せを願い、UNHCR ブルーをイメージした特別なデザインのこいのぼりを製作、6月20日の「世界難民の日」に合わせ掲揚し、難民支援の輪の拡大を啓発するものです。
- ・岡山市では、UNHCR の趣旨に賛同し、岡山市役所の本庁舎や岡山駅のコンコース、岡山城へのこいのぼりの掲揚や岡山城のブルーライトアップを行ってきました。
- ・このたび、8月22日(火)に UNHCR 伊藤礼樹 駐日代表が市長へ表敬訪問されたことをきっかけに「難民を支える自治体ネットワーク」に参加することにしました。

(次ページあり)

※「難民を支える自治体ネットワーク」は、自治体による難民問題に対する行動や支援の表明を通じて、紛争や迫害により故郷を追われた人々に対する連帯を高めることを目指したキャンペーンで、日本を含めた世界55か国291の自治体が参加し、さまざまな形で難民支援の輪を広げています。

岡山市は、この活動に賛同し、署名をするもので、国内では13自治体目の署名となります。  
(県内では瀬戸内市に続き2例目)

**【問い合わせ先】**

岡山市 国際課 岡崎・守安 直通086-803-1112 内線3251・3253